

当院口腔顎顔面外科・矯正歯科を受診されたことのある方へ

当科では歯科・口腔外科疾患の治療成績向上を目的とした、後ろ向き非介入研究を行っております。

【研究課題】

歯科・口腔外科疾患の治療成績・長期予後に関する研究 2945-(8)

【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関 東京大学医学部附属病院口腔顎顔面外科・矯正歯科

研究責任者 小笠原 徹・東京大学医学部附属病院口腔顎顔面外科・矯正歯科
・講師

担当業務 データ管理

【共同研究機関】なし

【研究期間】

2010年5月26日～2018年5月25日

【対象となる方】

1980年1月1日～2018年5月25日の間に当院口腔顎顔面外科・矯正歯科を受診された患者さん（年間約3000例）。

【研究の意義】

本研究によって、顎口腔領域の先天異常疾患、発育異常疾患、外傷性疾患、炎症性疾患、免疫性疾患、感染症、口腔粘膜疾患、嚢胞および類似疾患、腫瘍および類似疾患、唾液腺疾患、リンパ系疾患、血液疾患、神経系疾患、骨系統疾患、顎関節疾患、代謝性疾患、歯科疾患等の治療成績の向上が図られます。

【研究の目的】

当科で行われてきた口腔顎顔面疾患の治療について、その治療法、治療成績を分析し検討することによって、それら疾患の治療法の改良および新しい治療法の開発に役立ちます。

【研究の方法】

この研究は、東京大学医学部倫理委員会の承認を受け、東京大学医学部附属病院長の許可を受けて実施するものです。これまでの診療でカルテに記録されている情報、血液検査や尿検査結果、画像検査、病理検査などのデータ（対象疾患と解析項目の詳細は、「患者様の個人情報の取扱いと臨床研究について」の項で、別紙1および別紙2に記載されている通りです）を収集して行う研究です。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。

【個人情報の保護】

この研究に関わって収集される試料や情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。あなたのカルテ情報・診療に関わるデータ等は当研究室において、まず暗号化機能付き USB に保管し、解析する前にあなたの個人情報とは一切連結できないように処理します（この処理を行うパソコンはインターネット接続を行いません。また、データ等が保存された USB は鍵のかかるロッカーで厳重に保管し、処理後は速やかに処理前のデータ等を消去します）。こうした処理を行った後のデータ等については、処理の性質上、その後同意を取り消すこと及び個人の結果をあなたにお伝えすることはできません。

この研究のためにご自分のデータを使用してほしくない場合は主治医にお伝えいただくか、下記の研究事務局までご連絡ください。ご連絡をいただかなかつた場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

研究結果は、個人が特定出来ない形式で学会等で発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後5年間保存されます。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示いたしますので下記までご連絡ください。ご不明な点がありましたら主治医または研究事務局へお尋ねください。

この研究に関する費用は、東京大学医学部附属病院口腔顎顔面外科・矯正歯科の運営費から支出されています。本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。尚、あなたへの謝金はございません。

2017年5月25日

【問い合わせ先】

東京大学医学部附属病院口腔顎顔面外科・矯正歯科 講師 小笠原 徹
住所：東京都文京区本郷7-3-1
電話：03-3815-5411（内線33714） FAX：03-5800-6832
Eメールでのお問い合わせ：ogasawarat-ora@h.u-tokyo.ac.jp